研修プログラム実施報告書

（病院薬剤師確保事業奨学金返還補助事業）

当院において、以下のとおり　　　　　　　　　　に対して、研修プログラムを実施しました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研　修　項　目 | 研修方法 | |
| 集合研修 | 現場（実践）研修 |
| １　オリエンテーション  ア 医療倫理：人間の尊厳、守秘義務、倫理的ジレンマ、利益相反、ハラスメント、不法行為防止  イ 薬剤師業務の理解と実践：診療録(カルテ・薬歴)記載、保険調剤、各種薬剤部関連機器の取扱  ウ 患者とのコミュニケーション:服装、接遇、インフォームドコンセント、困難な患者への対応  エ 多職種連携・チーム医療：院内各部門に関する説明や注意喚起、体験研修、多職種合同研修等  オ 地域連携：地域包括ケアシステムや地域連携の説明、近隣施設（薬局等）の見学  カ 自己研鑽：図書館・図書室等(電子ジャーナル)、学習方法、文献検索、EBM | □ | □ |
| ２　処方せん監査　　疑義照会事例の検討・処方解説 | □ | □ |
| ３　医 療 安 全　　 インシデントの防止・報告・対応、薬に関する医療事故事例、災害時対応 | □ | □ |
| ４　感 染 制 御　　 感染制御における薬剤師の役割、症例検討 | □ | □ |
| ５　調 剤 業 務 調剤業務の遂行とそれに必要な知識とスキル習得に向けた実践 | □ | □ |
| ６　医薬品の供給と管理業務 医薬品の供給と管理体制の理解、管理業務の実践 | □ | □ |
| ７　医薬品情報管理業務 医薬品情報の収集・評価、整理・加工、提供のスキル | □ | □ |
| ８　病 棟 業 務 患者の病態に応じた服薬指導やフォローアップ、チーム医療参加 | □ | □ |
| ９　無 菌 調 製 適切な無菌的混合調製に対する理解、実践 | □ | □ |
| 10　がん化学療法 がん領域における薬剤師の役割、緩和ケアにおける薬剤師の役割 | □ | □ |

年　　　月　　　日

所在地

名　称

代表者

（留意事項）

・上記の研修プログラムは、入職後、原則として初年度の１年間で実施すること。

・研修方法は、集合研修、現場（実践）研修の両方又はいずれかにより実施すること。

・研修の実施認定は、１時間を１単位とし、オリエンテーションは３単位、その他は１単位以上とすること。

・研修日時、研修に使用した資料（概略）、研修時の写真等を含めた、研修実施記録（任意様式）を添付すること。